

## 総合学術博物館運営委員会議事要旨

日 時 平成27年2月20日(金) 10:30~11:30  
場 所 大阪大学会館2階 会議室

出席者 橋爪委員長(館長)、高橋(図・代理)、藤岡(文)、白川(人)、仁木(法)、宗像(理)、田熊(歯)、橋本(薬)、岩井(基・代)、ディボフスキ(言)、前田(情)、倉橋(生命)、松川(高)、野島(微)、栗栖(蛋)、青柳(社)、阿部(サ)、下田(全)、上田(博)、高橋(博)、豊田(博)、宮久保(博)  
欠席者 澤井(経)、細川(医)、田中(工)、木戸(国)、西川(接)、安蘇(産)、  
陪席者 松永特任講師(常勤)(博)、横田助教(博)、高浦特任助教(常勤)(博)、高田課長(事務)、針田係長(事務)

議事に先立ち、全委員の自己紹介があった。

### [報告事項]

1. 総合学術博物館運営委員会委員の交代について  
昨年9月30日限りで歯学研究科小野委員が退職し、10月1日から、後任の田熊委員に交代になった旨の報告があった。
2. 総合学術博物館(待兼山修学館)の入館者数について  
待兼山修学館の入館者数について、資料に基づき報告があった。
3. 資料の寄贈・寄託について  
総合学術博物館への資料の寄贈・寄託について、資料に基づき報告があった。
4. 平成27年度部局年度計画について  
総合学術博物館の平成27年度部局年度計画について、資料に基づき報告があった。  
なお、グローバル化、国際化への対応予定について質問があり、展示キャプションの多言語化、留学生も含めた展示解説ボランティア等を検討している旨の説明があった。
5. 学際融合科目(知のジムナスティック科目)「実践ミュージアムコミュニケーション学」について  
平成27年度から新たに開講する学際融合科目について、資料に基づき報告があった。
6. 平成26年度特別展及び企画展等について  
今年度で開催した第7回特別展「漢方今昔物語—生薬国産化のキーテクノロジー—」、2014年夏期特集展覧会「マチカネワニ化石50周年記念事業 奇跡の古代鱷 マチカネワニ—発見50年の軌跡—」及び第18回企画展「魅惑の美 Crystal—最先端科学が拓く新しい結晶の魅力—」について、資料に基づきそれぞれ詳細な報告があった。
7. サイエンスカフェ等について  
今年度のその他の企画として「サイエンスカフェ」、「大阪中学生サマー・セミナー」、「夏の小学生科学体験教室」、「北大阪ミュージアムメッセ」、大阪大学シンポジウム「マチカネワニサミット2014」、シンポジウム「大学と地域の“記憶”をめぐって」、トークイベント「石橋宿舍おみおくり・プロジェクト」を開催した旨、資料に基づきそれぞれ報告があった。
8. 平成27年度特別展及び企画展について  
第8回特別展“待兼山少年”-大学と地域をアートでつなぐ《記憶》の実験室-(仮)及び第19回企画展「金銅仏の謎にせまる～文理融合による美術研究～」の企画内容について、

資料に基づきそれぞれ詳細な報告があった。

なお、来年度の博物館予算が大幅に削減される見込みであり、第19回企画展が予定どおり開催出来ないことがある旨、併せて報告があった。

9. 総合学術博物館兼任教員会議の開催について

今年度の兼任教員会議を2月10日に開催した旨、資料に基づき報告があった。

10. 総合学術博物館外部評価委員会の開催について

平成27年1月27日に外部評価委員会を開催し、現在、報告を取りまとめている旨、資料に基づき報告があった。

11. その他

平成26年10月6日に、マチカネワニ化石が国の登録記念物に登録された旨の報告があった。なお、現在、レプリカを持つ各地の博物館等に、実物は当館にあることの表示の依頼を進めている旨の説明があった。

[協議事項]

1. 総合学術博物館運営委員会規程等の改正について

学校教育法及び国立大学法人法等の一部改正に伴う、大阪大学総合学術博物館運営委員会規程及び大阪大学総合学術博物館館長選考規程の一部改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、それぞれ承認された。

なお、総長へ提出後の部分的な修正については、館長に一任することが了承された。

2. 平成27年度招へい教員の受入について

招へい教員の受入れについて、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

3. 平成28年度概算要求等事項について

平成28年度概算要求事項、平成27年度戦略的経費要求等について、資料に基づき説明があり、審議の結果、それぞれ承認された。

また、施設老朽化対策として要求している待兼山修学館南側の屋上及び壁面の防水工事については、この3月から実施される旨の報告があった。

4. 平成27年度夏期特集展覧会について

夏期特集展覧会「藍と薬のめぐりあい—和漢薬「敬震丹」と阿波・大坂—(仮)」の開催について、資料に基づき詳細な説明があり、審議の結果、承認された。

5. その他

「かんさい・大学ミュージアムネットワーク連携展」の共催について、資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

以 上